

おおいたCOC+ ニュースレター



vol.03

2017年7月発行号



シゴト発見フェスタ&インターンシップフェア 大盛況！！

7月2日(日)、シゴト発見フェスタ&インターンシップフェアを大分大学で開催しました。大分大学や日本文理大学・別府大学・大分県立芸術文化短期大学等250名の学生と50社近い企業が一同に集まり、働く魅力について語り合いました。

～それぞれの仕事をイメージしながら、真剣に話を聞く学生達～



企業の方からのご意見・・・

- ・1～2年生の早い段階で仕事の幅を広げるのは非常に良い。
- ・学生とフランクに話せる場があるのは有難い。採用ではなく仕事に関する具体的な話をする事ができた。

- ・自分が働くイメージができた
- ・普段なかなか聞けない話が聞けてこれからに活かせると思う



学生からの声・・・



事前に職業適性テストを受けて最も適性の高い職種について話を聞くという仕立て、職業選択の視野が広がると学生たちに好評でした。

学生と社会人が関わる場を創るのは大学側の重要な役割。社会人と関わることで学生は一層成長していきます。その様な取組をお考えならCOC+推進機構へご連絡ください。

夏休み単位互換集中科目のお知らせ！

日本文理大学が開講する「ジェネリックスキル養成Ⅰ」には、大分大学からの15名の学生の参加を含めて、日本文理大学、大分県立芸術文化短期大学の総勢34名の学生が、凡用力向上のため1泊2日のカリキュラムを体験します。

また、大分大学が連携校と協働開発した「初年次地域キャリアデザインワークショップ」を初めて開講します。社会人の方々と交えて行う授業が学生をどう成長させるのか、また具体的にはどのような授業内容なのか・・・先生方の見学も大歓迎です！



平成29年度 地方創生大学等連携プロジェクト支援事業(県委託事業)

大学等が持つ研究開発やシンクタンク機能、さらには学生の活力を活用するなど、「知(地)の拠点」である県内大学等と連携し、地方創生に向けた地域に貢献できる人材の育成や若者の地元定着を推進することを目的としています。

平成29年度 大学等による「おおいた創生」推進協議会 地方創生大学等連携プロジェクト支援事業(県委託事業) 採択事業一覧

学生による地域ブラッシュアッププログラム 2017				おおいたプロモーションプログラム 2017			
事業名	実施大学等	担当教員	事業名	日程	実施大学等	担当教員	
1 おおいた地域創生リーダー養成講座2017 ～地域の魅力発掘と課題解決ができる社会人を目指そう～	日本文理大学	教授 吉村 充功	1 『生きがいのある暮らしを創るデザインワークショップ』(第1講座)	9月～ 12月	大分県立芸術文化短期大学	専任講師 松本 康史	
2 地域資源を活用した地域観光プロモーション活動プロジェクト		准教授 今西 衛	2 『生きがいのある暮らしを創るデザインワークショップ』(第2講座)	〃	大分県立看護科学大学	教授 濱中 良志	
3 地方創生のための学生目線による地域企業リクルートビデオ制作プロジェクト	大分県立芸術文化短期大学	教授 小島 康史	3 『生きがいのある暮らしを創るデザインワークショップ』(第3講座)	〃	日本文理大学	特任准教授 市田 秀樹	
4 まちに行き、友人・知人に教えたいくなる誘導展示実験		准教授 竹内 裕二	4 看護の視点からのものづくりと知的財産	12月 月上旬	大分県立看護科学大学	教務学生グループ 浜松 弘一	
5 VRで遊ぶまちなかマイグレート プロジェクト	大分工業高等専門学校	准教授 於保 政昭	5 生物多様性と地域資源に関するワークショップ ～最新の研究から見てきた地域の宝物『中津干潟』の現在と将来～	11月 月下旬	日本文理大学	教授 池畑 義人	
6 大分県地酒焼酎文化発信プロジェクト		講師 西口 顕一	6 「超」仕事力実践特講 第1講 アマゾンのカリスマバイヤーこと『伝説の社員』が語る、大分で、人生で、成功する仕事力！	10月	大分県立芸術文化短期大学	専任講師 安倍 尚紀	
7 紛争を「遊ぶ」 ～紛争すごろくの開発とその実践～	別府清部学園短期大学	准教授 久保山 力也	7 「超」仕事力実践特講 第2講 漫画『エンゼルバンク』のカリスマ転職代理人が語る、幸せを引き寄せる、大分でのキャリアの歩み方	11月		教授 吉良 伸一	
8 野生鳥獣肉(ジビエ)を活用した地域料理の開発および販売		教授 仙波 和代	8 藻谷浩介と語る観光立国の行方・大分	7/1	大分工業高等専門学校	講師 山口 祥平	
9 玖珠町大麦プロジェクト ～大麦加工商品の開発による地域作り～	大分大学	准教授 都甲 由紀子	9 大人のためのものづくり講座 ～組み込みシステムの基礎～	8/26.27		技術専門職員 永田 玲央	
10 竹田の色 ～紫を巡って～		教授 宮下 清	10 大分の恵み再発見 ～五感が喜ぶ、ショートトリップ～	9/20・30 10/8 11/12 12/10	別府清部学園短期大学	教授 牧 昌生	
11 宇佐市余谷資源発掘プロジェクト	准教授 大井 尚司	11 あなたの「 」を伝えよう:プロから学ぶ撮影のコツとSNSの利用	10/28	大分大学		准教授 久保田 亮	
12 観光と交通を考慮した地域振興プランの提案 ～国東半島「六郷満山」百周年を見据えた国東半島内活性化に向けて～	大分大学	准教授 包 聯群	12 おおいたの精油(アロマ)の魅力と体験 ～森のかおりとアロマテラピー～	11月	大分大学	教授 氏家 誠司	
13 大分県観光地や中心部商店街における多言語表記調査及び多言語による表記の実施について ～別府市地獄めぐり温泉・その周辺と大分市中心部商店街を主として～		助手 椋島 千穂					
14 大分市判田校区における健康づくり応援プロジェクト	教授 財津 庸子						
15 地域の環境活動に取り組むNPOと連携したコミュニティ・リーダー育成プログラムの開発	教授 古家 賢一						
16 大分観光バーチャル体験プロジェクト2017							



【写真: 成果報告をする学生達(H27年度の様子)】

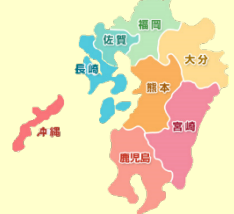
九州・沖縄 COC/COC+合同シンポジウム In おおいた 2017

九州各県のCOC/COC+事業を展開する大学や企業、自治体の関係者が一堂に集まり、今までの活動や成果の意見交換を行い、今後COC+事業を超えるものを導き出すシンポジウムです

シンポジウムテーマ: 「COC+事業が目指すもの、そして…」



- *主催: 大分大学
- *共催: 大学等による「おおいた創生」推進協議会
- *期日: 平成29年10月28日(土)
- *会場: 大分大学 旦野原キャンパス
- *プログラム: 12時30分～17時35分



- <基調提案> 提案者: 越智義道(大分大学COC+推進機構長 理事<教育担当>)
- <特別講演> 講演者: 櫻井克年(高知大学理事<総務・国際・地域担当>・副学長)
演題「COC+事業が目指すもの、そして高知大学の取組」
- <分科会> 第1分科会テーマ「在学生・卒業生から見たCOC/COC+事業」
第2分科会テーマ「継続性のあるCOC/COC+事業」
- <全体会> テーマ「COC+事業が目指すもの、そして、それをを超えるもの」



*COC+推進協議会のホームページをリニューアルしました。

「オールおおいたで創る『地方創生』ポータル」<<http://bundaicoc.org/>>



大学等による「おおいた創生」推進協議会事務局 大分大学COC+推進機構
TEL:097-554-7913・7980 E-mail: coccuishin@oita-u.ac.jp FAX:097-554-6177

